

図書館だより

令和5年(2023年)

1月号



網走市立図書館 〒093-0072 網走市北2条西3丁目3 電話 0152-43-2426

開館時間

火～土曜日(祝日除く) 9:30～19:00

日曜日・祝日 9:30～17:00



図書館ホームページ



▶www.city.abashiri.hokkaido.jp/270kyoiku/030tosyokan

▶網走市公式サイト⇒文化・交流施設⇒網走市立図書館

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■休館日 *1～3日 年始休館

図書館司書が、児童館でよみかかせします！

冬のおはなし



図書館の職員が冬にぴったりのおはなしを持って市内児童館をお訪ねします。

☆いせの里児童センター

1月11日(水) 午後1時から

☆桂町児童センター

1月11日(水) 午後1時45分から

☆西児童館

1月11日(水) 午後2時30分から

☆潮見児童センター

1月12日(木) 午後1時から

☆つくし児童センター

1月12日(木) 午後2時から



ふゆやすみによんでみよう

小学生・中学生の方に向け、冬休みの読書におすすめの本を集めて展示、貸出します。

と き：1月15日(日)まで

ところ：図書館1階 展示コーナー



図書の福袋はいかがですか？

と き：令和5年1月4日(水)

午前9時30分～

*テーマに合わせて司書が選んだおすすめ本3冊が入っています。

*子ども向けから大人向けまで、全部で20セットをご用意。(なくなり次第終了)

思いがけない本との出会いがあるかも!? ささやかなお年賀付きです。



市内高校展のご案内

市内各高校のご協力により行っている館内展示の第3回は、網走桂陽高等学校です。生徒のみなさんや学校の取り組みをどうぞご覧ください。

と き：1月19日(木)～26日(木)

※最終日は早目に終了する場合があります。

ところ：図書館1階

内容：図書だより

おすすめ本の紹介など



* 図書館の本は大切に * 雪の日の持ち運びにご注意ください



新着・おすすめ本

【 文 学 】



骨灰 ----- 冲方 丁
友よ ----- 赤神 諒
継ぐ者 ----- 上田 秀人
妖の絆 ----- 誉田 哲也
風の値段 ----- 堂場 瞬一
罪の境界 ----- 薬丸 岳

家康の海 ----- 植松 三十里
影と踊る日 ----- 神護 かずみ
たりる生活 ----- 群 ようこ
踏切の幽霊 ----- 高野 和明
見果てぬ王道 ----- 川越 宗一
うさぎ玉ほろほろ ----- 西條 奈加
カプチーノ・コースト ----- 片瀬 チヲル
一睡の夢 家康と淀殿 ----- 伊東 潤
ここでは誰もが嘘をつく ----- 嶋中 潤
鎌倉駅徒歩8分、空室あり ----- 越智 月子
闘え！ミス・パーフェクト ----- 横関 大
南海ちゃんの新しいお仕事 ----- 新井 素子
君の地球が平らになりますように --- 斜線堂 有紀
樹林の罫(道警シリーズ10) ----- 佐々木 譲
わたしの心を強くする「ひとり時間」のつくり方

----- 岸本 葉子
真珠湾の冬 ----- J・ケストレル
ルミナリーズ ----- E・キャトン

【 一 般 書 】

年収443万円 ----- 小林 美希
嫌いな親との離れ方 ----- 川島 崇照
新！掃除の解剖図鑑 ----- 日本ハウスクリーニング協会
文藝春秋オピニオン2023年の論点100 ----- 文藝春秋
基地はなぜ沖縄でなければいけないのか --- 川名 晋史
中国全史(上/下) 6000年の興亡と遺産 --- M・ウッド
あるものを活かして愛着のある部屋に育てる

----- 本多 さおり
「よくむせる」「せき込む」人のお助けBOOK
----- 大谷 義夫

【 暮らしのコーナー 】

パクパク幼児食レシピ ----- げん
はじめてのかぎ針編み小物 --- 西東社編集部

【 ティーンズ 】(中高生向け)

心霊探偵八雲 INITIAL FILE 幽霊の定理
----- 神永 学
好きのありかた(LGBTだけじゃない!わたしの性)
----- 佐々木 掌子
命のスケッチブック
----- 中谷 加代子, 小手鞠 るい
中高生の悩みが軽くなるヒント集めました。
----- 葉一
オタクを武器に生きていく(14歳の世渡り術)
----- 吉田 尚記

【 児 童 書 】



妖怪の子、育てます 2
----- 廣嶋 玲子
えんぴつはだまって
----- あんず ゆき
グレッグのダメ日記 なんだって、やってやる!
----- J・キニー
かいけつゾロリ きょうりゅうママをすくえ!
----- 原 ゆたか
3分後にゾットする話 四十七怪談
----- 野宮 麻未
あやし、おそろし、天獄園(銭天堂番外編)
----- 廣嶋 玲子
虹いろ図書館司書先輩と見習いのぼく
----- 櫻井 とりお
ラストサバイバル 生き残りゲーム 17
----- 大久保 開
ヒマラヤ白銀のゴースト(マジック・ツリーハウス 50)
----- M・P・オズボーン
マンガでわかる!10才までに覚えたい百人一首
----- 高濱 正伸
池上彰と考える未来の社会とデジタル庁 1
----- 池上 彰
たべもの(おおきなしゃしんでよくわかる!)
----- 瀬尾 知子
ウルトラマン大図鑑ハイパー
----- ポプラ社

【 絵 本 】



パンダのずかん --- roko
にらめっこだいこん --- わび みよ
そらのゆうびん屋さん
----- くまくら 珠美

のりもののーせてのせて ----- 三浦 太郎
ラッキーカレー ----- シゲタ サヤカ
カレーはあとのおたのしみ --- シゲタ サヤカ
によつきりんどどここ？ ----- かしわら あきお
ねこさんのってくださいーい ----- かしわら あきお
おせちのみんなあつまって！ --- 真珠 まりこ
せかいいちのモンスター ----- 新井 洋行
かぼちゃスープのおふろ ----- 柴田 ケイコ
交通安全大王 ----- よしなが こうたく
あんぱんまんとばいきんまん
----- やなせ たかし

【 地 方 】

アイヌ文化史辞典
----- 吉川弘文館
北の磯魚生態図鑑
----- 北海道大学出版会
アトウイ 海と奏でるアイヌ文化
----- アイヌ民族文化財団
北海道生活 90 ----- えんれい社
. d o t o Vol. 2 ----- ドット道東
網走市の教育 2022 ----- 網走市教育委員会
文芸オホーツク 31 ----- 紋別市文化連盟
さいはてのふだん記 90
--- ふだん記と自分史・さいはてグループ
鮭の鱗 田岡克介さんの鮭話彼是(石狩叢書2)
----- 石狩叢書発刊編集委員会



読書サークル『三水会』

今月のおススメ本

あばしり市立図書館友の会読書サークル「三水会」は、
毎月第3水曜日午後6時より3階 研修室Aで活動をしています。
詳しくは図書館までお問い合わせください。



『思い出のマーニー』

ジョーン・G・ロビンソン／著

数年前にヒットしたジブリアニメ映画の原作。米林監督の絵が美しく良い映画だったが、原作は更に素晴らしい。イギリスの作家ロビンソンによる児童文学である。孤児のアンナが住むことになった「湿地屋敷」で出会った不思議な少女マーニーとの交流。内気で無気力だったアンナの成長と明らかにされるマーニーの秘密。さすがジブリのチョイスは絶妙である。ここに残るこの物語を、中学生くらいの少女に是非、読んでもらいたい。
(K・T記)

『写楽女』

森 明日香／著

角川春樹小説賞受賞作。江戸の浮世絵師で謎の絵師として脚光をあびた東洲斎写楽が世にでたのは、寛政の質素儉約令が落ち着いた時期。戯作家(小説家)や浮世絵師を抱えていた蔦屋重三郎によってみだされた。当時、庶民に人気のあった芝居役者絵は歌川豊国だが、写楽の大首絵が大きな波紋を興した。その写楽の世話を重三郎に命じられた「お駒」という女性をつうじて物語りは展開する。いま名を残す戯作者山東京伝、曲亭馬琴、十返舎一九や絵師喜多川歌麿、葛飾北斎、歌川広重なども蔦屋にかかわっていたことを知り、写楽の正体も明かされる。
(K・N記)

よみきかせ会

1月

◎ 土曜日のよみきかせ会

よみて： 7日 声の図書館「そよかぜ」さん
14日 読み聞かせ会ハイジさん
21日 網走南ヶ丘高等学校演劇部さん
または図書館職員
28日 サークル「声の教室」さん
と き：午後2時～2時30分
ところ：図書館1階 えほんのもり

◎ 0歳からのおやこで楽しむよみきかせ会

と き：25日(水) 午前11時30分～50分
ところ：図書館1階 えほんのもり



大人のためのミニ朗読会 (対面朗読)

「声の図書館そよかぜ」さんが朗読します。

と き：25日(水) 午後1時30分～3時
ところ：図書館2階 ボランティア室
内 容：「無名の人」司馬 遼太郎/著 ほか

※事前申し込みは不要です。
当日直接会場にお越しください。

子どもから大人まで ★ 本で科学を楽しもう！

科学道100冊 2022

—「知りたい！」が未来をつくる—

科学者の生き方・考え方、科学のおもしろさ・素晴らしさを届ける「科学道100冊」を特集します。「科学道100冊2022」と、幼児から小中学生向けの「科学道100冊ジュニア」の中から、当館が所蔵する本を集め、展示・貸出します。

と き：1月18日(水)～2月26日(日)
ところ：図書館1階 展示コーナー

☆科学道100冊とは…

科学道100冊は、書籍を通じて科学者の生き方・考え方、科学のおもしろさ・素晴らしさを届ける事業です。理化学研究所（理研）と編集工学研究所が手を取り、2017年から始めました。未知に挑戦しながら未来を切り開いていく科学者の姿勢や方法に着目し、全ての人の生きるヒントになる本との出会いを目指しています。

(科学道100冊 HP より)

「科学道100冊2022」のテーマは、「情報の世紀」「光を追いかけて」「科学史タイムトラベル」。科学の多様な面白さを伝える本を紹介します。



今月の

おすすめ展示棚

毎月テーマに合わせた本を集め、展示コーナーで紹介しています。貸出もしていますので、どうぞご利用ください。

*一般コーナー

『気軽にエッセイ』

エッセイは、暮らし、旅、食、育児、趣味など身近なテーマで書かれたものが多く、読みやすいのも魅力です。気軽に楽しめるエッセイを紹介します。

*児童コーナー

『冬のほん』

さむい冬がやってきました。雪や氷など、冬らしい絵本をならべます。

*ティーンズコーナー（中高生向け）

『新年！心を前向きにする本』

1年のはじめは、やっぱり前向きにいきたい！悩みがあったり、ちょっと落ち込んだときに読んでほしい本を集めます。

*地方資料コーナー（2階）

『北海道 冬の絶景』

北海道の冬だからその景色をお楽しみください。（2月末まで展示します）